

川崎競馬における取材エリアについて（令和2年12月1日改定版）



【立ち入り可能エリア】

凡例	記者クラブ・専門紙記者等	プレスA	プレスB
	○		
	○	○	
	○	○	○

青色の破線 記者クラブ・専門紙記者等のうち、①撮影が必要な者かつ②1団体につき1人のみ

黄色の破線 プレスAのうち、騎手や調教師に取材をする必要のある方(いわゆるライターの方)及び被写体の都合(要望)又は安全上の理由により当該エリアで撮影する必要がある場合。
 ※ 本馬場入場時、レース終了直後など競走馬がいる間は立ち入りできません。
 また、不要な滞留はご遠慮ください。
 本馬場入場前に「先出し」の競走馬もいるため、周囲をよく注意し、取材終了後、速やかに退去願います。

パドック、本馬場入場の撮影目的のみプレスAも立入可。
 ※ 馬が近くを通過する大変危険な個所のため、全体の申請人数又はメディアにより入場の制限をお願いする可能性のあるエリアとなります。

本馬場入場後の誘導馬撮影、口取り又はウィナーズイベント実施時のみ